

1. 環境美化活動に対する支援について問う

公園や河川・水路に雑草が繁茂し、手が入っていない状況があった。

しかし、この1年の間、雑草が無くきれいになってきた公園がある。

また、雑草が繁茂しゴミがつかえていて水の流れが悪かったところがきれいになってきた河川や水路がある。

地域の人の話だと、黙々と草むしりをしている人がいるとのこと。

河川・水路・公園で雑草が繁茂した所の写真や情報が自治会長の所に寄せられているとのこと。

自治会長は人を集め一緒に草取りをしたところがあるとのこと。

そこで、次の項目について問う。

- 1 環境美化活動の実態は。
- 2 環境美化活動に対する支援の考えは。

2. 保健福祉事務所との連携について問う

令和3年12月ごろから全国的にオミクロン株の感染が拡大し始め、年が明けてから爆発的に全国に拡大した。

全国各地では、まん延防止等重点措置が発出されている。

小田原保健福祉事務所管内2市8町においても令和3年12月から令和4年1月にかけて新型コロナウイルス感染の陽性者が爆発的に増加傾向にある。

保健所の業務負担は増大し陽性者への対応が十分に行われるのか心配になる。

今後、さらに、陽性者の数が増加していった場合、医療機関の切迫状況次第では、自宅療養が増加する。

また、陽性者の中に自主療養を選択するケースが予想されるが、保健福祉事務所はこの対応ができないことになる。

町内に自宅療養、自主療養が増加すれば市中感染がおこる可能性がでてくる。

そこで、保健所と各市町村との連携が必要になると思うが町の考えを問う。

- 1 保健所と本町の連携の現状と課題は。
- 2 今後、保健所と本町との連携を図る考えは。